安全性

オゾンナノバブルは
単回経口投与に対して安全性が高い

雌ラット(Wistar/ST系)5匹に対して、それぞれ

① オゾンナノバブル水(試験群)

② 注射用水(対照群)

を、2000mg/kg を強制単回経口投与し、14日間観察を行った。

◎ いずれの投与群においても、死亡例は認められなかった。

◎ いずれの投与群においても、異常は見られなかった。

◎ 試験群は対照群と比べ体重値に差は見られなかった。(有意水準5%)

◎ 観察期間終了時の部検では、すべての試験動物に異常は見られなかった。

自社データ　検証機関:(一財)日本食品分析センター
「OECD Guideline for Testing of Chemicals 420(2001)」に準拠

【結果】

オゾンナノバブル水単回経口投与において、異常は認められなかった。

▶ オゾンナノバブル水は、**単回経口投与しても問題がない。**

※当資料は関係者様向けに、論文・発表内容を簡潔にまとめたものです。原著をご入用の場合は、担当者までお問合せください。

nanosui